

記入例

奨学資金貸付申請書

平成 〇〇 年 〇 月 〇〇 日

宮城県教育委員会 殿

高等学校等育英奨学資金の貸付けを受けたいので、高等学校等育英奨学資金貸付条例第5条の規定により、関係書類を添えて申請します。

学校名 宮城県 立 青葉 分校 高等学校 全日制 普通 科 定時制 学科 1 年 1 組

奨学資金貸付は、生徒本人が申請し、貸付を受ける制度です。
生徒本人の欄は、原則として生徒本人が記入してください。
また、押印箇所は、生徒本人と保証人で、異なる印を押印してください。(他の書類も同じ。)

通信制 (単位制) (平成〇〇年4月第1学年入学)

フリガナ	ミヤギ タロウ		住所	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716				
本人氏名	宮 城 太 郎		住所	仙台市青葉区本町3丁目8番1号				
	※(男)・女		生年月日	平成〇〇年 〇月 〇日生				
フリガナ	ミヤギ イチロウ		住所	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716				
保証人 (保護者等 ・自署押印)	宮 城 一 郎		住所	仙台市青葉区本町3丁目8番1号				
	(続柄:本人の 父)		生年月日	昭和 〇〇 年 〇 月〇〇日生				
家族 構成	就学者を除く家族	続柄	氏 名	年齢	所得の種類	収入・売上金額 (税込み) 万円	審査所得金額 (税込み) 万円	
		父	宮 城 一 郎	46			①	
		母	宮 城 花 子	42				
		〇 祖母	宮 城 花 代	71				
	就学者						⑤	
							⑥	
		[①～⑥の計] 世帯合計審査所得金額					⑦	
		続柄	氏 名	※設置者	※在学学校	※通学別		控除額 万円
		◎ 本人	宮城 太郎				⑧	
就学者	〇 弟	宮城 次郎	国・公・私	小(中)・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学(青葉中学校)	自宅 自宅外	⑨		
	〇 妹	宮城 花美	国・公・私	小(中)・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学(青葉小学校)	自宅 自宅外	⑩		
			国・公・私	小・中・高・高専・専修(高等・専門)・短大・大学()	自宅・自宅外	⑪		
特別 控 除	ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等) (一律 万円)					⑫		
	イ 障害のある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障害のある人、常に就床を要する要介護の人等) (1人につき 万円)					⑬		
	ウ 主たる家計支持者が別居し、家事用品の実費 (万円限度)					⑭		
	エ 長期に療養を必要とする人 (万円限度)					⑮		
	オ 火災・風水害又は盗難等の被害を受けた世帯(前年から申込時まで被害を受け、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)					⑯		
	[⑧～⑯の計] 控除額合計					⑰		
学校認定欄	[⑦－⑰] 認定所得金額					⑱		
	認定世帯人員 人					基準金額	⑲	
県認定欄	認定世帯人員 人					認定所得金額		

記入例

(裏面)

家 庭 事 情	奨学資金の貸付けを希望するに至った家庭事情や、その他特に説明を要することなどを記入すること。			
	(各世帯の申請理由を明記)			
	(例) 東日本大震災により居住する家屋が全壊した。			
	※収入の減少を理由として申請を行う場合は具体的内容を明記すること。 東日本大震災により、居住していた家屋が全壊した。			
学 習 に 対 す る 意 欲	(家計急変による貸付けを受けようとする者のみ記入すること。)			
	1 家計急変の事由			
	※ ア 家計支持者等が会社の倒産等により解雇又は早期退職 イ 家計支持者等が死亡又は離別 ウ 家計支持者等が破産 エ 病気、事故、会社倒産、経営不振等により著しく支出が増大又は収入が減少 オ 火災、風水害、震災等により著しく支出が増大又は収入が減少			
	2 事由が生じた年月日 平成 23 年 3 月 11 日			
学 習 に 対 す る 意 欲	学校で取り組んでみたいこと、将来の展望などを記入すること。			
	<div style="border: 1px dashed black; padding: 20px; text-align: center;"> 自筆で、具体的に記載してください。 </div>			
本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署・押印すること。				
親 権 者 等	氏 名	宮 城 一 郎	本人との続柄	本人の(父)
	住 所	(〒 980-8423) 仙台市青葉区本町3丁目8番1号		

※ 平成30年度 就学支援金等 支給の有無 (該当を○)	有 ・ 無
生徒本人は本校に在学し (自宅通学者 ・ 自宅外通学者) であることを証明します。 平成 年 月 日 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 学 校 名 学校長氏名 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;">印</div> </div>	
担当者氏名	問合せ先電話番号 () -

(裏面にも記入例があります)

記入例

誓約書

平成 〇〇 年 〇 月 〇〇日

宮城県教育委員会 殿

私並びに保証人は、私が高等学校等育英奨学資金の貸付けを受けるに当たり、以下に記載の貸付条件に同意の上、高等学校等育英奨学資金貸付条例及び同施行規則の規定を遵守し、償還することを約束し、誓約書を提出します。

貸付月額 20,000 円 ただし、貸付期間中に月額の変更があった場合は、変更の期日以降は変更

後の月額とします。

貸付の始期 平成 〇〇 年 4 月分から

貸付の終期 在学する高等学校等の正規の修業年限が満了する日の属する月までとします。
ただし、それ以前に貸付けを停止された場合は、その期日までとします。

貸付金額 奨学資金貸付終了の時期に貸付金額の総額が確定します。

奨学生番号(記入不要)

本 人	学校名	宮城県 立 青葉		高等学校 分校 専攻科 学校	全日制 定時制 通信制 (単位制)	普通 科 学科	1 年 1 組
	氏名	カナ	ミヤギ タロウ	住所	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716		
	漢字	宮 城 太 郎		仙台市青葉区本町3丁目8番1号			
	生年月日	平成〇〇年 〇月 〇日					
保 証 人	性別	男・女		本籍	宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番		
	氏名	カナ	ミヤギ イチロウ	住所	(〒980-8423) 電話番号(022)211-3716		
	漢字	宮 城 一 郎		仙台市青葉区本町3丁目8番1号			
	生年月日	昭和〇〇年 〇月 〇〇日		本人との続柄	本人の(父)		
親 権 者 等	本籍	宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番				職業	会社員
	氏名	宮 城 一 郎		本人との続柄	本人の(父)		
親 権 者 等	住所	(〒980-8423) 仙台市青葉区本町3丁目8番1号					

本人が未成年者(20歳未満)の場合には、親権者又は未成年後見人が下欄に自署・押印すること。

記入例

高等学校等育英奨学資金貸付金振込口座登録依頼書

宮城県知事殿

私に貸し付けされる高等学校等育英奨学資金貸付金については、下記の口座へ振り込まれるようになります。

平成 〇〇 年 〇 月 〇〇 日

学 校 名 宮城県青葉高等学校

奨学生番号 (記入不要)

奨学生氏名 宮 城 太 郎

※新規の場合奨学生番号の記入は不要です。



口 座 名 義 (漢 字)		口 座 名 義 (カ ナ)																		
宮 城 太 郎		ミ	ヤ	キ		タ	ロ	ウ												
振込口座	金 融 機 関 名 支 店 名	宮 城		銀 行 信 用 金 庫 農 協	本 町 支 店		預 金 目 録	口 座 番 号												
	コ ー ド	銀 行 番 号			店 番 号		普 通 預 金	1	2	3	4	5	6	7						
						0	0	1												

<記入上の注意点>

- 1 太 枠 内 ☐ の該当項目、又は変更する項目について記入してください。
- 2 この依頼書には、全て奨学生本人について御記入ください。
- 3 口座番号が6ケタ以下の場合は、前に「0」をつけて7ケタでご記入ください。
- 4 振込口座は、奨学生本人の名義の普通預金口座に限ります。(貯蓄預金・定期預金は登録できません。)
- 5 漁協は登録できません。

問 合 せ 先 宮城県教育庁高校教育課

TEL 022-211-3716〔直通〕

又は在学している学校の奨学資金担当者まで

<通帳の写>

普通預金口座通帳

店番号 口座番号

001-1234567
宮 城 太 郎 様

宮城銀行

「ゆうちょ銀行」の場合は、
通帳表紙の裏面(支店コード、口座番号が書かれている部分)を貼ってください。

(裏面にも記入例があります)